

平成27年度学校評価

学校法人白百合学園 白百合幼稚園

★教育方針

- ①健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- ②人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。
- ③自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ④日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。
- ⑤多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

★自己評価

教育方針を実現するために、まず施設面では、正面玄関の電気錠の取り換えや園庭の遊具の点検・修理・新館廊下のクロスの張り替えを行い、安全面の強化及び環境の向上を図った。
年中保育室のロッカーの購入により、衣類の整頓の自己管理を促すように指導を進めた。

保護者のアンケートの結果を考察すると、概ね評価していただいたと考える。しかし、まだ園の教育内容等については説明の機会を増やすなど方法を考え、理解していただく努力が必要である。
農園活動をはじめとした活動についても、お便り等を出す回数を増やすなどして、幼稚園の様子をお知らせすることで保護者との関係が深まり、子どもの育ちにより効果が表れると思う。

教職員の自己評価から、それぞれが日々、真摯な気持ちで保育に取り組んでいることがわかる。
27年度は研修会にも積極的に参加し、その研修で得たものを日々の保育に取り入れる姿があった。
緊急時の対応についてはさらに検討を重ね、保護者との連携を深める必要があると考える。
今後は教職員間の会議等で活発に意見を交換できる機会を作り、相互理解を深め、人格形成の基礎となる幼児期を預かる責任を真摯に受け止め、さらに研鑽をつみたいと思う。

平成27年度自己評価結果

A: 十分達成されている。	C: 達成されているとは言えないが、努めている。
B: ほぼ達成されている。	D: 達成されていない。

① 教育課程・指導		
1	園の教育理念や方針を理解し、目指す幼児の姿を具体的にイメージできる。	B
2	幼稚園教育要領を理解し、具体的な事例を想起できる。	C
3	園の教育課程を理解し、それをもとに保育の計画を立てている。	B
4	長期の指導計画は常に見直しを行い、短期の指導計画は幼児の実態にあわせた順応性のあるものになっている。	B
5	幼児の生活が豊かになるような行事を、実態に合わせて精選している。	B
6	教師の願いや意図を持ち、幼児の発達や生活を見通して環境構成をしている。	B
② 健康と安全への配慮		
1	けがや事故には特に気をつけ、機会に応じた適切な配慮をしている。	B
2	健康な心と体を育てるための食育に取り組んでいる。	B
3	緊急事態発生時に教職員が役割を把握し、連携して行動ができるよう訓練をし、共通理解を図っている。	C
③ 幼児のみとりと理解・対応		
1	一人一人の幼児をよく観察し、言葉にならない思いやサインを受け止め、幼児同志の関わりの中で、その姿の内にある心の動きについても推察するようにしている。	B
2	幼児の気持ちに共感しながら、一緒に活動を進めている。	B
3	幼児同志のトラブルに対し、適切な対応をしている。	B
4	幼児の年齢や発達に応じたかかわり方をしている。	B
④ 教師としての資質・能力・良識・適性		
1	保護者に対し、幼児や保育のことを分かりやすく伝え信頼関係をつくることに努めている。	B
2	園の教材等は節約して使い、後で使う人が使いやすいようにする。	B
3	職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	A
4	クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を実行している。	B
5	教職員全員でひとつのチームであることを意識している。	B
6	他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べるができる。	B
7	当番や役割による仕事は確実にやっている。	B
8	自然に対する感性をもち、命の尊さを感じている。	B
⑤ 保護者への対応		
1	保育参観や懇談会を開き、子ども、保育、家庭でのあり方などについて保護者との共通理解を得るように努めている。	B
2	園だより等で、園の教育について適切に情報を提供している。	B
3	自分の考えをきちんと話し、保護者の話を心を開いてよく聞く。	C
4	園のすべての保護者に対し、挨拶や会話を心がけている。	A
5	保護者からの相談等は園長、副園長等へ報告・相談している。	A
⑥ 地域の自然や社会との関わり		
1	小学校生活に期待と憧れをもたせる機会を設け、小学校生活や学習につながる指導を行っている。	B
2	子育て支援活動は地域や保護者の実情や要望に応えられる努力をしている。	B
⑦ 特別支援教育		
1	特別に配慮を要する幼児には、個別の指導計画などを作成し、必要に応じて専門機関との連携をしている。	B
2	特別に支援が必要な幼児を取りまく大人たちの相互理解を深め、個性の違いを認め、お互いに尊重できる子どもの人権教育に配慮している。	B
3	特別に支援が必要な幼児の就学相談を保護者と行い、小学校との連携を図っている。	B

平成27年度学校評価アンケート集計結果

A・・・はい B・・・どちらともいえない C・・・いいえ

1. お子様にとって幼稚園はどうだったでしょうか？	A	B	C
①子どもは幼稚園が好きである。	134	2	1
②子どもは幼稚園に行くことを喜んでいる。	126	10	1
③子どもは幼稚園で、家ではできない様々な体験をしている。	134	3	0
2. 保護者の方にとってはどうだったでしょうか？			
①子どもを白百合幼稚園に入園させてよかった。	132	5	0
②幼稚園の教育方針に賛同している。	123	14	0
③子どものことについて、園や先生に相談できる。	131	6	0
3. 幼稚園の教育についてお聞きます。			
①園はお便り等で園の教育方針や考え等を、わかりやすく伝えようとしている。	116	20	1
②園は参観、懇談会等で、保育や子どもの様子がわかるように努めている。	129	7	1
③園は子ども一人一人を大切にしている。	129	7	1
④園は子どもの森や観察農園等、園内の自然を保育に生かしている。	135	2	0
⑤園は外遊びや体づくりなど、子どもの健康増進に努めている。	103	27	7
⑥園は子どもの心の育ちを大切にしようとしている。	125	12	0
⑦園は不審者侵入や災害などに対する安全対策をとっている。	117	19	0
⑧園の正課(音楽指導・体育指導・英語指導・お茶のおけいこ)に満足している。	61	13	7
4. 預かり保育についてお聞きます。			
①預かり保育を利用したことがある。	119		18
②預かり保育の利用時間は今のままでいい。	107	25	5
③早朝預かり保育を利用した。	36		101
④夏休みの預かり保育を利用した。	73		64
5. 農園活動をはじめとする食育に関する質問にお答えください。			
①農園の話をお子様から聞いたことがある。	130		7
②農園での収穫物について、話を聞いたことがある。	136		1
③持ち帰った大根やじゃが芋をお料理で使ったことがある。	137		0
④幼稚園で食べてから、ご家庭でも食べるようになった食べ物がある。	80		56
⑤食べることに興味を持つようになった。	118		19